

(2) 住 居

— 持ち家に 71.5%の世帯が居住 —

平成 27 年 10 月 1 日現在の住宅に住む一般世帯は 31,929 世帯で平成 22 年と比べて 1,249 世帯 (4.1%) の増加となりました。住宅の所有関係別にみると、「持ち家」が 22,838 世帯と最も多く、全体の 71.5%を占め、以下、「民営借家」7,572 世帯 (23.7%)、「給与住宅」926 世帯 (2.9%)、「間借り」370 世帯 (1.2%)、「公営・都市機構・公社の借家」223 世帯 (0.7%) の順となっています。これを平成 22 年と比べると、「持ち家」は 1,036 世帯 (4.8%)、「民営借家」は 98 世帯 (1.3%)、「給与住宅」は 163 世帯 (21.4%) 増加している一方、「公営・都市機構・公社の借家」は 35 世帯 (13.6%)、「間借り」は 13 世帯 (3.4%) 減少しています。

図 1 0. 住宅に住む一般世帯の所有関係別割合 (平成 22 年～27 年)

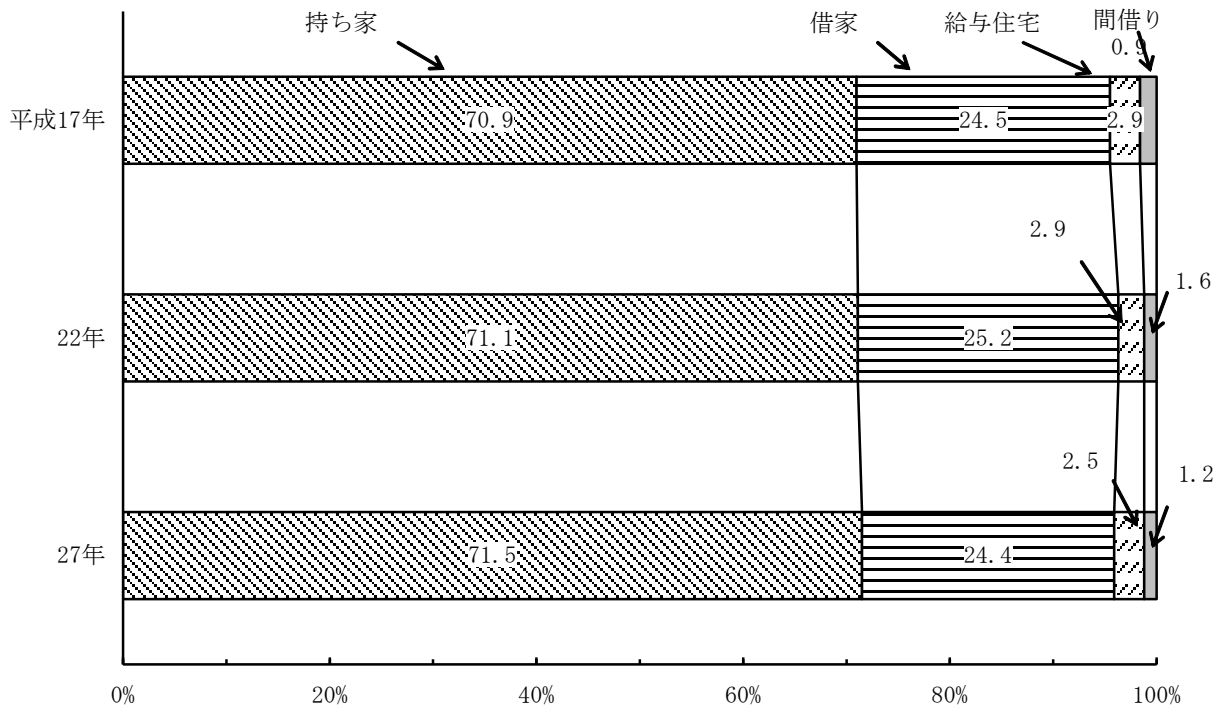


表7. 住宅の所有関係別住宅に住む一般世帯数（平成22年～27年）

（単位：世帯、％）

年次	総数	持ち家	借家			給与住宅	間借り
			総数	公営・都市 機構・公社 の借家	民営 借家		
住宅に住む一般世帯数							
平成17年	28,499	20,217	6,996	318	6,678	838	448
22年	30,680	21,802	7,732	258	7,474	763	383
27年	31,929	22,838	7,795	223	7,572	926	370
割合							
平成17年	100.0	70.9	24.5	1.1	23.4	2.9	1.6
22年	100.0	71.1	25.2	0.8	24.4	2.5	1.2
27年	100.0	71.5	24.4	0.7	23.7	2.9	1.2
増減率							
17～22年	7.7	7.8	10.5	△18.9	11.9	△8.9	△14.5
22～27年	4.1	4.8	0.8	△13.6	1.3	21.4	△3.4